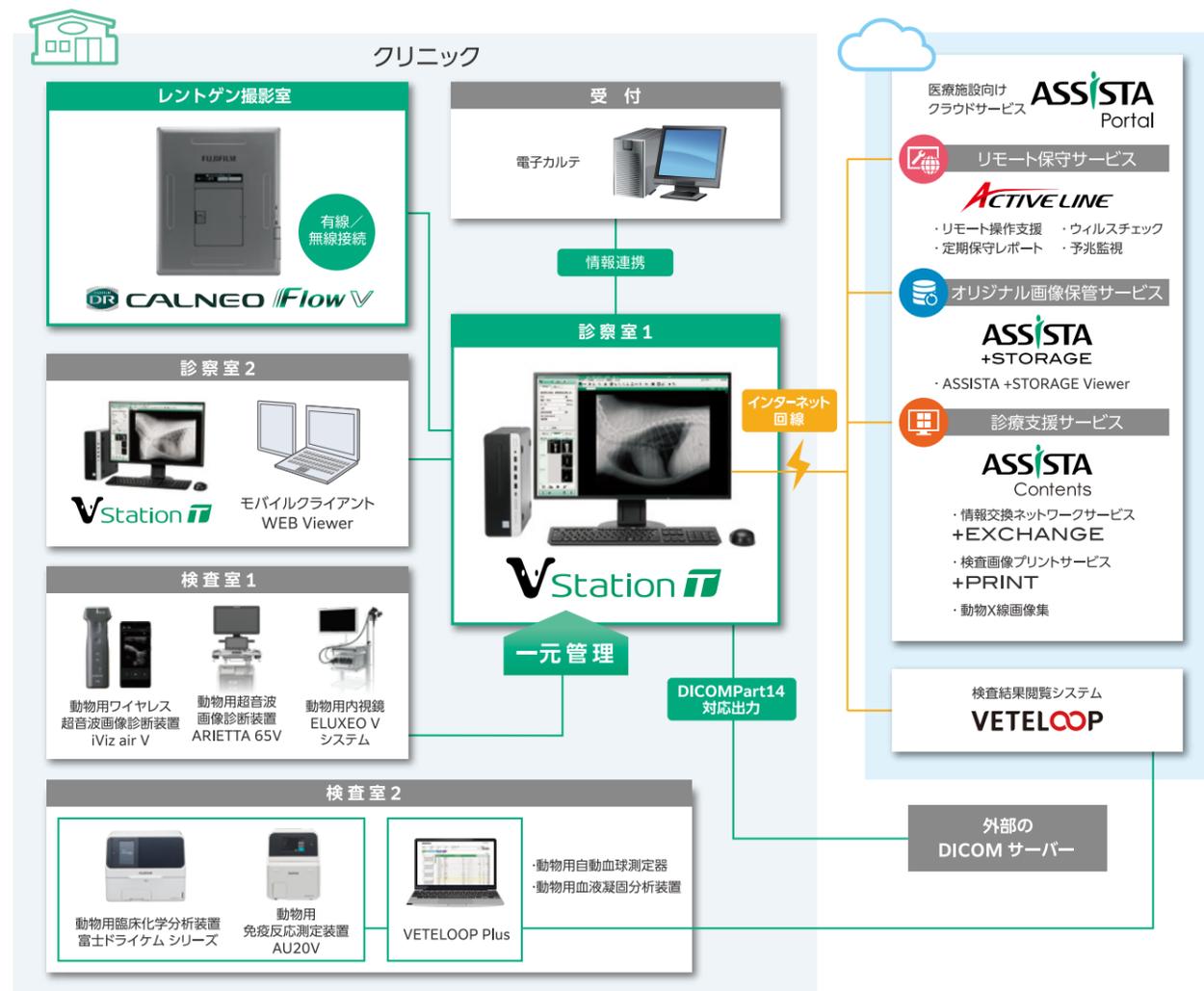


接続例 (オプション品 別売り品を含む)

V Station Tを増設することで、院内のさまざまな場所で撮影指示や検査画像の閲覧ができます。また、PDI出力や外部DICOMサーバーへの画像出力も可能です。
 ※[ASSISTA Portal]は、ご利用いただくサービスに応じて、有償契約が必要です。



FUJIFILM DR CALNEO Flow V 47 (デジタルラジオグラフィ DR-ID 1800V 届出番号:4動薬第2094号)

製品構成

- ・フラットパネルセンサ CALNEO Flow V 47
- ・V Station T、V Station T モバイルクライアント

V Station T仕様

- ・HDD:1TB ・モニター:24インチ/23インチ(マルチタッチパネル)/19インチ ・クライアント接続:最大9台
- ・オプション構成:オプションソフトウェア各種、増設用クライアントPC(デスクトップ/ノートパソコン)、絶縁トランス、追加保護接地線

- CALNEO Flow V 47 販売名:デジタルラジオグラフィ DR-ID 1800Vの構成品のフラットパネルセンサ DR-ID 1831SE 届出番号:4動薬第2094号
- V Station T / V Station T モバイルクライアント 販売名:富士コンピュータラジオグラフィ CR-IR 392V型の付属品の画像処理ソフトウェア CR-IR 392VCL 届出番号:28動薬第706号

外觀および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。 ご使用に関しては、製品添付の取扱説明書をお読みください。
 詳細な仕様については、弊社にお問い合わせください。

※製品には汎用のPCを使用しているため、外觀や仕様などが予告なく変更されることがあります。
 ※汎用のPCのハードウェア保守については、供給元の保守サービスに準じ5年間とさせていただきます。

- 富士ドライケム NX600V 販売名:富士ドライケム NX600IV 届出番号:2動薬第1721号
- 富士ドライケム NX600V IC 販売名:富士ドライケム NX600V IC 届出番号:2動薬第1722号
- 富士ドライケム NX700V 販売名:富士ドライケム NX700IV 届出番号:29動薬第3089号
- 富士ドライケム IMMUNO AU20V 販売名:富士ドライケム IMMUNO AU20V 届出番号:7動薬第250号
- iViz air V 販売名:FWU Vシリーズ 届出番号:3動薬第3032号
- ARIETTA 65V 販売名:超音波診断装置 ARIETTA 65V 届出番号:6動薬第1177号
- V-6000 販売名:動物用プロセッサ V-6000 届出番号:7動薬第758号
- VE-6500 販売名:動物用電子内視鏡 VE-6500 届出番号:7動薬第630号
- VE-6600 販売名:動物用電子内視鏡 VE-6600 届出番号:7動薬第631号

オプション



別売品 お手持ちの撮影台を有効活用



FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

FUJIFILM
Value from Innovation



FUJIFILM

製造販売業者
 富士フイルム株式会社
 販売業者
 富士フイルム VETシステムズ株式会社
 fujifilm.com/ffvs

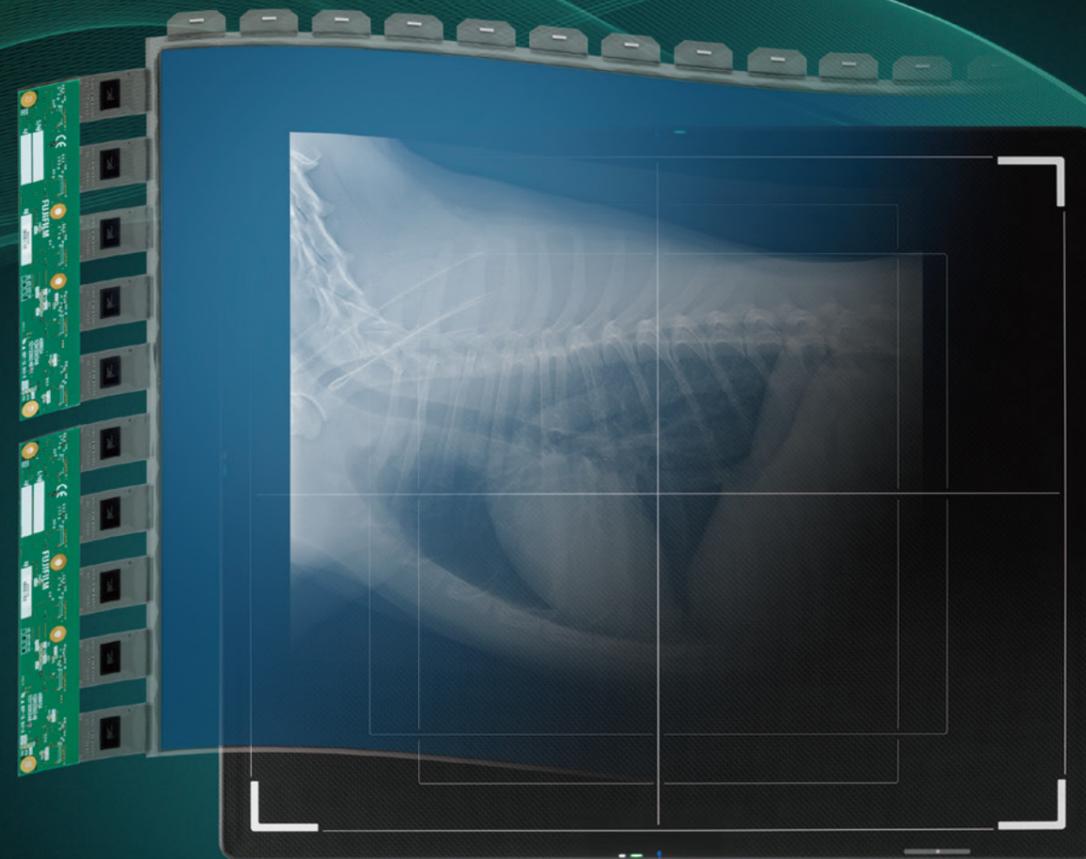
For Good Flow

動物医療に新しい流れを

進化を続ける富士フィルムだからできることがある

- 低線量でも高精細なデジタル画像
- 軽量で堅牢な装置設計
- 現場に寄り添う多彩な機能

常に革新的な技術の開発に挑み続ける富士フィルムだからこそ提供できる動物医療向けの画像診断ソリューションです。



DR カセット

FUJIFILM DR CALNEO Flow V 47

[14 × 17インチモデル] ※ その他のフラットパネルセンサについてはお問い合わせください。



ワークステーション

V Station T

モニター 24インチ 23インチ (マルチタッチパネル) 19インチ

高画質・低線量

重量 1.8kg

全面耐荷重 310kg

防水 IPX6

防塵 IP5X

高画質・低線量撮影を実現する、富士フィルムの技術

「ISS方式^{*1}」と「フレキシブルセンサー」の相乗効果で、高感度化を促進

X線照射側に光センサー(TFT)を配置した「ISS方式」による間接変換方式FPDを搭載。X線信号の散乱・減衰を大幅に抑制し、少ないX線でシャープな画像^{*2}を実現。

さらにTFT基板をガラス素材から薄型フィルムにした「フレキシブルセンサー」により、X線透過率が向上。高画質画像と低線量化に貢献し、さらなる軽量化も達成しました。

^{*1}:ISS(Irradiation Side Sampling)方式
^{*2}:MTF(1cyc) : 75%



TFTパネル到達時の光学イメージ

動物医療の現場でも安心して使えるタフネス仕様

安心して使える防水・防塵性能



あらゆる方向からの噴流にも耐える防水基準IPX6に準拠^{*}。さらに防塵基準であるIP5Xにも新たに^{*}対応^{*}。

^{*}製品の特性上、その効果を将来的に保証するものではありません。

「Hydro Ag」で約100倍の抗菌性能 **Hydro Ag**

抗菌コート技術「Hydro Ag」でパネル全面をコーティング。「Hydro Ag」の高い抗菌性能により細菌の増殖を防ぎ、効果も長期持続^{*}。超親水バインダーで、汚れも落ちやすく清潔で衛生的にご使用いただけます。

^{*}製品の特性上、その効果を将来的に保証するものではありません。

ふき取りやすいフラット形状

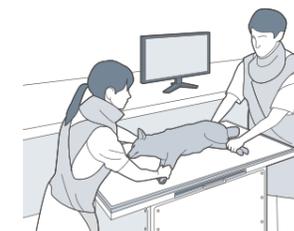
凹凸が少ないフラット形状を採用。汚れが落としやすく、作業の効率化を促進します。

軽さと堅牢性を兼ね備えたフレーム構造

Mg-Li(マグネシウムリチウム)合金のリブスパーサーを採用。このスパーサーによって、デバイスセンサーの変形量をコントロールすることが可能になり、内部のパネル構造を強化いたしました。

DRシステムが可能にした、スムーズ&スピーディーな撮影

撮影ワークフローの比較



①動物を保定して撮影

富士フィルムDRシステム



②撮影後すばやく画像表示



③保定したまま次の撮影が可能

従来のシステム



②撮影のためにカセットを取り出す作業が必要



③次の撮影の際は、再度カセットを装着して、保定をやり直す

画像確認待ち時間 CR: 約 30秒
自動現像機: 約 180秒

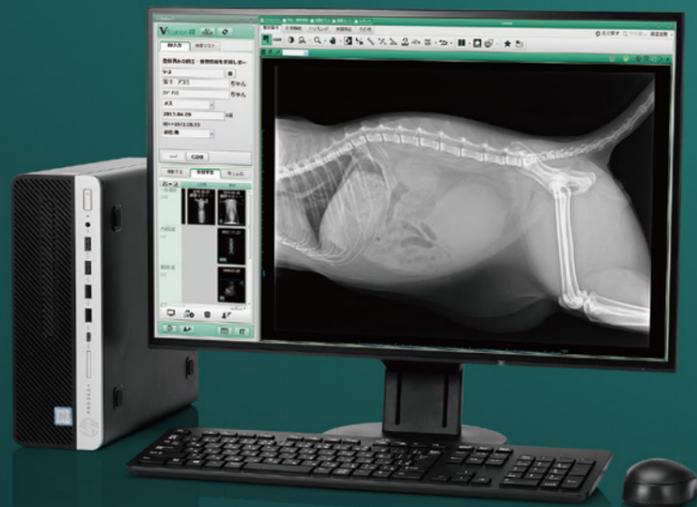
獣医師
撮影効率向上
ペットオーナー
待ち時間の解消
動物
ストレスの軽減

ペットクリニック向けデジタル画像処理ユニット



各種モダリティと連携しながら
さまざまな検査情報を一元管理

- X線画像診断装置
- 超音波画像診断装置
- 臨床化学分析装置
- 免疫反応測定装置
- 電子カルテ
- デジタルカメラ



画像処理と多彩な機能で、正確・迅速な診断をサポート

■ 撮影ガイダンス

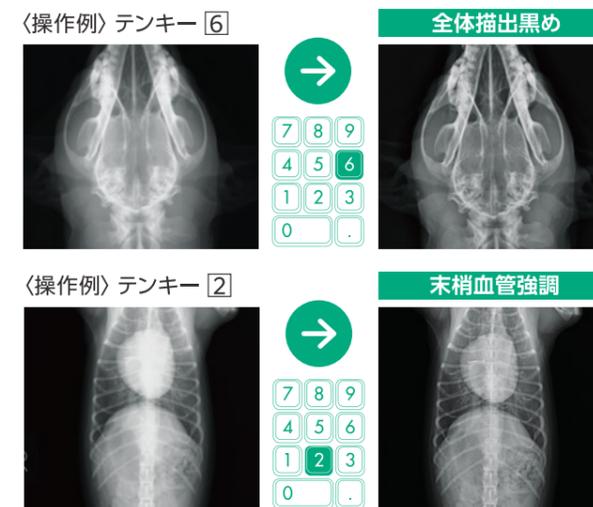
撮影メニューと連動したガイダンスを自動表示し、代表的な撮影画像と共に既定の参考情報を撮影前に確認することができます。



既定画像と
参考画像の
切り替えが可能

■ プリセット画像処理

よく使う画像処理をキーボードのテンキーボタンひとつで簡単に換えられる、プリセット画像処理機能を搭載。診断目的に応じた画像をスピーディに提供します。



知りたい情報を
どこでも確認



オリジナル画像保管サービス
**ASSISTA
+STORAGE**



モバイルクライアント

V Station T サーバーと
同じ操作を省スペースで



Web Viewer*

iPad や Android 端末などで
V Station T 内の画像を閲覧



ASSISTA + STORAGE Viewer*

データセンターに保管した画像は
院外でも閲覧可能

*サポートするOS/ブラウザ、連携可能なカルテベンダーは別途お問合せください。

■ ブックマーク登録

指定した画像を症例名でブックマーク登録する事で、簡単に症例画像集が作成できます。あらかじめ登録した同一部位画像を比較表示することで、ペットオーナーさまにわかりやすく説明できます。

画像	モダリティ	フリー分類	部位	性別	ブックマーク名称	コメント	撮影日
	CR	イヌ	CHEST	オス	胸部 ラテラル	4歳	2013.07.13
	CR	ネコ	CHEST	オス	胸部 ラテラル	11歳	2013.02.09
	CR	イヌ	CHEST	メス	胸部 正背	5歳、20kg	2002.06.05
	CR	イヌ	HEAD	メス	頭部 正背	7歳	2002.06.05
	CR	イヌ	ABDOMEN	メス	腹部	2歳	2002.06.12
	CR	イヌ	LOW_EXM	メス	脚関節	8歳、20kg	2002.06.05

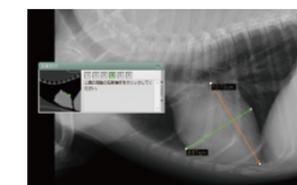
■ Chip ID 登録

犬・猫への装着が義務化されたマイクロチップのID情報を、他の情報と同様にデータベースで管理ができます。



■ 計測ガイド

VHSなどの計測時に計測ポイントをわかりやすく表示できます。



■ 黒化処理

X線照射外の白抜きを自動認識し、塗り潰すことで、読影時の視認性を向上します。



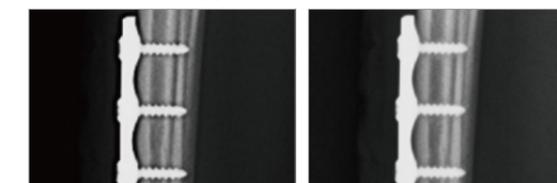
撮影画像を適切に表示する画像処理技術

適切な濃度とコントラストの画像を得るために自動的に画像調整をする「EDR:自動濃度補正機能」、シャープネスを強調し、金属アーチファクトを低減する「MFP:マルチ周波数処理」など、自動で安定した高画質を作り出す画像処理技術を用いています。

* Image Intelligence™ は、富士フイルム株式会社の商標です。



MFP (マルチ周波数処理) なし MFP (マルチ周波数処理) あり



金属アーチファクトが低減され、金属周辺の黒帯がなくなり、自然な画像を実現